

兒童心理學文獻抄 八

牛 島 義 友

幼兒の社會性並びに情緒の發達

園藝家が苗木に毎日水を灌ぎ、雨風を防ぎ丹精をこめてその成長を樂しむ樂しみに較べて人の子を育てる心勞を樂しむは更に數層倍多い原因は、草木は培養者の働らきかけに對して無言のまゝに伸びて行く丈であるが、赤ん坊は養育者の處置、態度に對して一々微笑し泣き叫ぶ等の情緒的反應を以て答へる事にある。此の情緒は大人或は他の子供に對して顯はれるものであるから、先づ幼兒の社會的行動から見る事にしやう。

ビューラー 幼兒の社會的行動 Soziologische u. psychologische Studien über das erste Lebensjahr 1927

女史は生後二ヶ月乃至一ヶ年半の幼兒を二人宛一つの

ベットに坐らせて、その社會的反應を研究して居る。此の場合同じ位の年齢の者、又は年齢の異つた者を組合せたり、玩具を一人丈に持たせたり、雙方に持たせたり、或は二人の中間に置いたりして、各場合に於て幼兒の間に起る行動を十分間宛觀察した。百十四人の乳兒に就て研究した譯であるが、その社會的反應は三つの段階に分けて區別する事が出来る。

一、接觸前の時期 一乃至二ヶ月。此の時期では二人の幼兒はそれ／＼相手に少しも注意せず、相手の運動や音聲に對しても全然無關心の状態で居る。

二、受動的接觸の時期 二乃至五・六ヶ月。一方が接觸的に働らきかけるに受動的に反應はするが自らは積極的に

働らきかける事は出来ない時期である。最も普通に見られる行動は感情の傳染であつて一方が泣き出すと他方も泣き、笑顔を向けるにそれに対して笑顔を作る。又此の時期の子供は傍に居た人が遠ざかるに急に泣き出し、再び近くまで静かになる。而も此の場合幼児は別に相手を凝視してゐる譯でもない。かゝる風に單に人が傍に居るに云ふ事が氣持を靜める働らきをする。

三、能動的接觸期 五・六ヶ月以後。前は偶然視野の中に入つて來た場合でなければ相手を認めなかつたが、次には自ら相手を探し求め凝視する様になる。他人やその行動に對し特別な興味を持つ様になり、相手の眞似をしたり、相手の方に身を寄せたり、物を奪つたり與へたり、攻撃したり防禦したりする様になる。此の場合一方が年長であつたり、體力が優つて居たりするに下位の者に對して叩いたり、その玩具を奪ふ等專横な行動を取る。そして巧く奪ひ取つたり他の手向ひに對し巧く體を防禦し得た時には勝ち誇つた笑みを洩らす。之に對して下位の者は恐怖や逃避の振舞をする。此の優位と劣位を定めるものは主に生理的な

勢力であつて歩く事の出来る幼児は立つ事の出来る丈の幼児に對し優位になり、後者は坐れる丈の者に對しては矢張り優勢となる。併し二人の年齢が餘り相違して居るに優位の者は相手に對し却つて無關心の態度を取る事が屢々見受けられる。又男児と女児を一緒に置くに同じ年齢の時にはいつも女児の方が優位を占めて居り、年下の女児が年上の男児に對し優位を示す事さへあるが、その反對の場合は見られない。故に此の頃では女児の方が男児よりも成長が著しい事が分る。

兩者の力が平均して居る場合には争ひを起す事が多い。斯る社會的行動その他の事實からビューラー・ヘッツェルの幼児検査に於ては社會性を検査する爲に次の様な問題が立てられて居る。

二ヶ月児

○子供がむづかつて居る時にその上に身を屈め、半分間位話しかける。之で子供が泣き止めば合格。

三ヶ月児

○子供の上に身を屈めた場合子供がそれに對して笑つ

たり、喃語すれば合格。

四ヶ月児

○検査者が子供に話しかけたり、遊んだりしておいて急に置き去りにして身を隠した場合、泣き出したり、むづかれば合格。

五ヶ月児

○検査者が子供と一緒に遊んでおき、後子供をはなれて室内を歩き廻るその時子供が検査者を目で追へば合格。

六ヶ月児

○三十秒間笑顔で話しかけておき、次に急に怒った調子で話す。子供が此の表情の變化に對し反應すれば合格。

七ヶ月児

○子供が進んで人との接觸を求めれば合格。

八ヶ月児

○大人の手から玩具を取る。

○「居ないく〜バァ」の遊びが出来れば合格。

九、十ヶ月

○人の身振りに對し有意味の反應を示す。

○大人の注意を引かうとする。

十一、十二ヶ月

○大人が不意に笛を吹いたりするこいぶかしげにその方を見つめるこ合格。

一年三ヶ月児

○鞠で組織立つた遊びをする。

○「お立ちなさい」等の命令を理解してそれに従へば合格。

一年六ヶ月児

○何かを知らせやうとして大人の方を向く。

○「いけません」といふ禁止を了解する。

次に幼児の示す情緒的反應を見るに生後幾許もない乳兒の情緒は殆んき正確に知る事が出来ない。斯る幼兒の情緒に對する觀察力を調べたシャーマンの研究には次の様な事實が上つて居る。

シャーマン 幼兒に於ける情緒的反應の分化 (M. She-

rman: The differentiation of emotional responses in

生後八日以内の子供に次の様な四つの刺戟を與へ、それ
に對する反應を活動寫眞に撮つて、觀察者(心理學研究者、
醫學生、大學新入生、保姆)に示してその反應に名前を付
けさせた。

- 一、空腹にさせる——空腹。
- 二、急に體を抱き下す——恐怖。
- 三、頭や頬をおさへる——怒。
- 四、針で突く——痛み。

刺戟を與へる所は見せず、幼兒の情緒反應の場面のみを
見せる。四種類の情緒に對し、心理學研究者は十二乃至二
十六の異つた情緒に解釋して居る。尤も刺戟を與へる所も
同時に見せる。正しい判斷をなす。活動寫眞でなく實際の
所を見せても色々の判斷を下してゐる。故に斯る新生兒の
情緒の分化は殆んど正しく判定する事が出来ない。云つて
よい。せいゝ唯刺戟を排斥する反應之を受入れる反應
に區別出来る程度である。併しその後幾許もなくして情緒
反應が種々に分化して來る。

ベーレイ 幼兒の泣き方の研究 (N. Bayley: A Study
of the crying of infants during mental and physical
tests. J. Genet. Psy. XL, 1932)

氏は六十一名の幼兒に就て生後第三日目以後一ヶ月に一
回宛一年間精神並びに身體検査を行つたが、その約一時間
の検査の間に現はれた子供の泣き方に就て研究して居る。

まづ泣き方の強さ、繼續時間を見る。次の様になつて居
り、軽い泣き方は間歇的であるが、激しい泣き方は持續的

	持續的	普通	間歇的
すゝり泣き	四	三三	一八九
普通	通	八五	二〇三
激しい泣き方	二〇四	二一	一一

に現はれて居る。年齢的に見る。四ヶ月迄は泣く事が段々
減つて來るが、それ以後又増して來て居る。如何なる場合
に泣くか。云ふ原因を尋ねて見る。種々あるが検査の特殊
な場面、取扱ひ方、疲勞が主であるが、斯る原因は年齢に
よつてそれゝ働らき方を異にして居る。今表示する。次の
様になり、疲勞、内的狀態、疝氣等は後には減じて居る

が人見知りの原因になる事は却つてふえて来る。

(原因) 一ヶ月児 六ヶ月児 十二ヶ月児

検査場面	二七・三%	三三・七%	三三%
取扱方	二五・五	一四・九	一九・四
疲労	二〇	一三・九	八・七
内的状態	五・五	二	一
疝氣	一一・七	二	〇
眠い	一・八	四	二・九
饑ゑ	三・六	三	三・九
人見知り	〇	九・九	二一・四
氣を損ふ	三・六	七・九	六・八
下に置かれる	〇	四	〇
妨害	〇	〇	一
不快な位置	〇	五	〇

次に笑ひの情緒に就て同様の研究を述べよう。

ディング、ジャーシルド 幼児の笑と微笑の研究 (G.

F. Ding & Jersild: A study of the laughing and

smiling of preschool children. J. Genet. Psy. XL, 1932)

五十九人の二歳乃至五歳迄の支那人の子供に對し四時間

宛觀察した結果から子供が如何なる場合に笑ふかを見るに身體の運動的活動に伴つて笑ふ場合が一番多く、此の頃の子供では、話や繪等からは餘り笑はない。今各場面に現れた笑と微笑の合計數を示すミ次の様になつて居る。

(場面)

子供自身の運動活動	三九八	一七八六
他人の運動活動	一三九	一〇三四
會話	九七	一三二七
音樂と運動	七六	三四五
言葉によらない社會的接觸	二六	六七四
音樂と唱歌	五	一四一
滑稽	二一	三一
音聲	一五	五二
音聲	七	一九
話	八	二七
繪畫	九	六九
一人で無活動の時	一	五二

尙年齢的に見るに、三歳の者が一番笑ふ事が少ない、此の時期は人生の第一の反抗期であるがそれがかういふ點に

も現はれて居る譯である。男の子と女の子と較べるに女は男より笑ひが多いが、微笑は少くなつて居て幼少時代に於ける女性の積極性を反映して居る。尙序で乍ら、この研究は支那人の子供の研究であるが、歐米人種に就ての研究結果と比較して見るに殆んど變らず幼児時代に於ては彼等もよく笑ひ、所謂無表情の評は當らない。

その他幼児の情緒としては色々問題としなければならぬものがあり、ワトソンは恐れ、怒、愛を三つの原始情緒として擧げて居るが今一々説明する餘裕を持たないので割

今年の本會主催夏期講習會

夏期講習會で皆さまにお目にかゝれる時が近づきました。今年には廣告欄にありません通り本會主催です。一昨年やうには非大擧して御來會下さい。今年の本會の特別の點は、幼稚園令公布十週年記念として、當時そのために御盡力下さつた方々の御講演を願ふことです。關屋氏は當時の普通學務局長、森岡氏は當時の主席督學官で、いづれも文部省内で御配慮下さいました方々です。それから山楨氏が幼稚園に理解をもたるる代議士として外部の活動に熱心にお骨折り下さつたことも

愛する。只最近の兒童心理學に於ては斯る情緒に就き漠然と觀察せず情緒的行動に就て精密な觀察、例へば活動寫眞を利用したり、あらゆる行動を速記的に記述したりして研究して居る。又斯る觀察を容易ならしむる爲に、特別な觀察室が設けられて居り、こゝに於ては幼児の方からは觀察者は見え、觀察者の方からのみ兒童を完全に觀察出来る様になつて居る。斯る客観的な觀察からこそ兒童の生活の正しい認識と指導が期待される。

今に忘れられないことです。そうした御縁故で三氏とも此の記念講演を御快諾下さつたのです。全國の方が集まれる機会ですから、お話を伺ひながら御いつしよに當時を記念いたしませう。

今年の講習會から、汽車、汽船賃の割引特典によつて、皆さんの御便宜を計ることにいたしました。精々お誘ひあはせ御利用下さい。割引券がお間にあはぬといけませんから、成るべく早く聽講料を添へてお申込み下さい。その節、會員證や割引券のお送り先きを振替口座又は爲替に詳細に明瞭にお記し置き下さい。

(講習會掛)